

詳細な商品情報はパナソニックのホームページで!

CATV関連商品サイト

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/catv>



TZ-BT9000BWご紹介ページ

<https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services/catv/lineup/tz-bt9000bw>



[主な仕様]

品名	CATVデジタルセットトップボックス	
品番	TZ-BT9000BW	
内蔵HDD	2 TB	
使用電力	AC100 V、50/60 Hz	
消費電力	電源オン	26 W
	電源オフ	約0.15 W
デジタル放送	受信変調方式: 64QAM/256QAM (J.83 Annex.C)	受信周波数帯域:90～770 MHz、 入力レベル49～81 dBμV (64QAM平均値)、 入力レベル55～81 dBμV (256QAM平均値)
	受信変調方式: OFDM (ISDB-T)	受信周波数帯域:90～770 MHz、 入力レベル47～81 dBμV (平均値)
	受信変調方式: BPSK/QPSK/ TC8PSK (ISDB-S)、 π/2シフトBPSK/ QPSK/8PSK/ 16APSK (ISDB-S3)	受信周波数帯域:1032～1489 MHzおよび2224～2681 MHz、 入力レベル48～81 dBμV (平均値)
無線LAN	準拠規格	IEEE802.11a/b/g/n/ac
	使用周波数範囲/ チャンネル (中心周波数)	2.412 GHz～2.472 GHz/1～13 ch 5.180 GHz～5.240 GHz/W52:36.40,44,48 ch 5.260 GHz～5.320 GHz/W53:52,56,60,64 ch 5.500 GHz～5.700 GHz/W56:100,104,108,112,116,120, 124,128,132,136,140 ch
	セキュリティ	WPA2-PSK (TKIP/AES) WPA-PSK (TKIP/AES) WEP (64bit/128bit)

- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browser BE v2 DTV Profileを搭載しています。
- バススルーの110度CS放送の受信には対応していません。
- Blu-ray Disc (TM) (ブルーレイディスク)、Blu-ray (TM) (ブルーレイ)、Ultra HD Blu-ray (TM) (Ultra HDブルーレイ) およびその関連のロゴは、ブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
- SeeQVaultおよびSeeQVaultロゴはNSM Initiatives LLCの商標です。

内蔵無線LANに関する注意事項

【使用周波数帯】
無線LANは2.4 GHz帯と5 GHzの周波数帯を使用します。他の無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

【使用上の注意事項】
この機器の使用周波数帯域では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を有する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
①この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
②万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、ご加入のケーブルテレビ局にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
③その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、ご加入のケーブルテレビ局へご相談ください。

無線LANの周波数表示の見かた
（本機背面に表示）

変調方式がDS-SSとOFDM
2.4 GHz帯を使用

電波干渉距離40 m以下
2.400 GHz～2.4835 GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能である事を意味する

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

- 省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO2排出量削減を目指します。
- 新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

Panasonic GREEN IMPACT

お問い合わせは、ご加入のケーブルテレビ局へご連絡ください。

●お問い合わせは…

パナソニック コネクト株式会社

〒104-0061
東京都中央区銀座8丁目21番1号 汐留浜離宮ビル

このカタログの内容についてのお問い合わせは、左記にご相談ください。

このカタログの記載内容は
2022年9月現在のものです。

SSJ-JJ1D2101

Panasonic
CONNECT

CATVデジタルセットトップボックス

TZ-BT9000BW



大切なコンテンツを美しいまま
ブルーレイに録画して楽しめるSTB登場



無線LAN搭載で、インターネット動画なども手軽にお楽しみいただけます※5。



放送もブルーレイも4Kで
見る

BS4Kや4Kチャンネルに加え
Ultra HD ブルーレイや動画配信^{*1}サービスも

当社独自の「4Kリアルクロマプロセッサ」を搭載。
4K放送だけでなくUltra HD ブルーレイや
インターネット動画再生時に、鮮度が高く、
自然な質感と立体感にあふれた4K映像を実現します。

各種HDR規格に対応

HDR機能は「HLG※2」、「HDR10」に加え、
最新のHDR規格「HDR10+」にも対応し、
驚異的なコントラストと、なめらかな色の階調も表現できる
高品位なHDR映像を楽しめます。

たっぷり同時に4Kで
録る

4K対応チューナーを3基搭載
4K番組を同時に3番組録画可能※3

見たい・録りたい番組が重なっても、もう心配ありません。
内蔵の2TBハードディスクからブルーレイディスクへ
ダビングすれば容量を気にせずたっぷり録画できます。



4Kの特徴そのままに長時間録画に対応

BS4K放送は独自の4K HEVCエンコーダーにより、
4Kならではの高精細かつ色彩豊かでダイナミックな
コントラスト表現を長時間録画モードでも
お楽しみいただけます。

ブルーレイにも4K画質で
残す

大切な番組は、4K画質のまま
ブルーレイにしっかりと保存

録りためた番組やホームビデオを4Kの高画質でブルーレイにダビング可能^{※4}。2K映像のブルーレイも4K映像さながらの画質にアップコンバートできます。

例えばこんな
楽しみ方!



お出かけのお供に



1枚にコレクション



家族にプレゼント



名作を高画質で

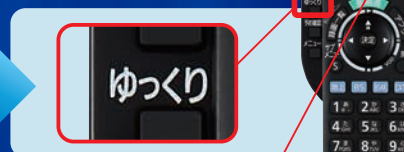


さらに便利な機能も満載

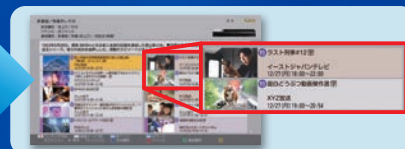
お使いのSTBからの
置き換えも楽々。
「簡単設置」機能※6



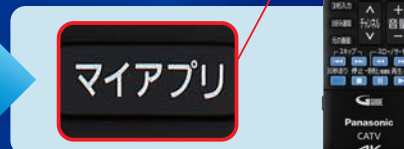
聞き取りにくい音声も
「ゆっくり/はっきり
再生」でサポート※7



「見たかったのに…」を
防止する
「新番組/特番おしらせ」



お好みの動画配信
サービスアプリを設定し
ワンプッシュで利用



別の部屋でも・屋外でも

- リモート視聴：放送中の番組やHDDの録画番組を外出先からスマートフォン・タブレットで視聴※8 ※9 ※10 ※11 ※12
- 番組持ち出し：HDDに録画した番組をスマートフォン・タブレットに持ち出し※12 ※13
- ホームサーバー/お部屋ジャンプリンク：放送中の番組やHDDの録画番組を別の部屋で視聴※14

ペットも・音楽も

- ペットカメラ連携：HDペットカメラ(別売品)で留守中のペットの様子を記録し、かわいい姿を大画面テレビで視聴※15
- CDリップリング：お気に入りの楽曲を保存/プレイリスト化し、リモコンで手軽に再生※16



※1 サービスの利用には別途登録・契約や料金がが必要な場合があります。放送やネットワークのサービスには/ナソニックおよびご加入のケーブルテレビ局以外の第三者であるサービス事業者が運営するものが含まれます。/ナソニックおよびケーブルテレビ局は、当該サービスに関する一切(予告なくサービス内容変更や終了する場合等)について何らの保証も責任も負いません。 ※2 Hybrid Log-Gamma/ハイブリッド・ログガンマの略。HDR(HLG)コンテンツをHDRで視聴するためには、HDCP2.2、4K/60p/4:4:4、HDRに対応する機器や接続端子に接続して、また、HLGに対応のHDRテレビと接続した場合は従来のHDR(DR10)に4Kで映像を記録することができます。 ※3 4K放送の視聴・録画、再生については、4K放送の録画機は、USB2.0のUSB/Aポートまたはブルーレイディスクの直接録画機、DVD-Hの直接録画機が必要です。4KDRモード/4K長時間録画モードの番組は、SeeUVaultフォーマットのQUSB/Aポートディスクのダビング、13倍速再生はできません。 ※4 長時間録画モードで録画する場合は、一旦、放送画面(4KDRモード)で録画後に指定した録画モードに自動変更されます。数秒の音切れを含む番組を録画する場合、4K長時間録画モードで記録できるように録画は最大2分です。 ※5 番組同時録画機能は、録画中の番組以外に4K放送を視聴することはできません。USB3.0対応のUSBハードディスクに4K放送2番組を含む同時3番組録画中は、USBハードディスクの録画面は番組の再生はできません。4K放送の3番組録画中は、録画モード変換はできません。録画モードを4K、4.5倍速、4K、4K 12倍速に設定した[BDR-E]の[BDR-E]に画面変更ダビングはできません。いったん「録画モード変換」で4K、4.5倍速、4K、4K 12倍速に変換したと、高速ダビングできない。 ※6 保存・再生できる写真はJPEG、動画はMP4、ビデオカメラデジタルカメラで撮影したAVCHD動画となります。対応メディアはBD-R、BD-REです。パナソニック製のCICVの使用をおすすめします。保存用のディスクは、高温度、高温、直射日光を避け、できるだけ部材からの劣化が少なく、劣化に強い環境で保管してください。 ※7 無線LANを使用するためには、無線ネットワークアダプター(アクセスポイント)の接続が必要ですが、IEEE802.11a対応の無線ネットワーク(ワイヤレスネットワーク)をお選び下さい。なお無線ネットワーク状況により、接続できない場合があります。 ※8 クラウドサービスと連動した機能の組み合わせは、別途、当社とサービス契約が必要となります。 ※9 4K番組と一部の2K番組(ビデオエレクトロニクス規格のHVC)には対応していません。 ※8 専用アプリ「Dixiall Remote Player」をインストールしたスマートフォン/タブレットで視聴可能です。 ※9 放送サービス高度化推進協会(A-PAB)より公開された「デジタル放送送信機におけるリモート録画要件、ケーブルLAN適用仕様(Labs SPEC-020)」に準拠。 ※10 同時に接続可能なスマートフォン/タブレットの台数は1台です。2台以上の同時接続は出来ません。 ※11 地デジチャンネルを使用したコミュニティチャンネル、CATVチャンネルの放送には対応、当社とサービス契約が必要となります。 ※12 4K番組には対応していません。 ※13 専用アプリ「Dixiall CATV Player」をインストールしたスマートフォン/タブレットに持ち出し可能です。ホームネットワーク(LAN)環境においてネットワーク経由で持ち出しする必要があります。 ※14 BS4K番組の録画機能の配備は、4K番組には対応していません。 ※15 台数が撮影回数60回/1日の場合、最大約22分20秒の動画を保存できます。HDベータから録画した映像は、合計最大40,000ファイルまで本機に記録することができず。 ※16 内蔵ハードディスクは最大約300時間保存可能です。CD1は11曲として再生。Gracenote MusicIDに対応して自動でアルバム/曲情報を取得、CDに上書きは情報取得できない場合があります。